

【評価の内訳】

協働事業の評価	評価数
当該協働事業を実施したことで、具体的に市民サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものである。	6
ほぼ適切な協働事業として評価できるものである。	1
協働事業として、うまく機能しなかった。	0

【事業に関する意見】

1	授業の内容が興味深かった為か、親子での参加者も多く楽しそうであったこと、またアンケートの結果からも事業として評価できる。 ・今回はエジプトで実際に発掘されている先生の授業だったので参加者も興味深かったと思います ・来年度も継続して頂きたい事業であるが、授業の内容の選定が課題になると思います
2	児童だけでなく、保護者も巻き込んだ学びの機会であり、次は何を知ることができるかという期待感を持たせるものだと思います。定員を超える参加希望者がいたことに表れていると思います。今回は古代エジプトで一国の一時点でありながら、日本や食という接点を見出したので良かったと思います。（国旗を通して多くの国々の過去から現在を網羅して子ども達が保護者とともに国際社会全体に関心を寄せる方法でした）
3	打ち合わせは十分に共有できていると判断する。富士見市の事業と言いながら、団体の名称が富士見三芳稲門会とは、なぜ三芳と言うのか疑問あり。「世界が広がる！学校では教えてくれない授業」あまり感心しない。タイトルを考える。趣味で学べばいいのでは！！
4	前年同様、公共的な課題の解決や地域の活性化に焦点をあててみたとき、課題形成とそのアプローチ、具体的に市民サービスの向上にどのようにつながったのかという点において、やや薄いと感じます。参加者の希望や要望に関するニーズに対し、参加者は楽しみながら学んだ様子であり、集客力もさることながら、満足度も高く素晴らしい取り組みであると思います。 しかしながら、生涯学習に近い印象もぬぐい切れません。 過去書類審査の中で、既存の制度で対応できるため協働事業の要件に該当せず制度の対象外となる事業もあったことから、“事業の必要性”“公益性及び市民サービスの向上”の再点検をし、次年度にいかして欲しいなと思います。
5	学校では教わらないため参加者の子供達も興味をもって参加できている。また、参加者の感想を見ても、満足度が高いため良い事業度と思う。参加者もたくさんいて、多くの人に興味をもってもらっていることが良い。世界の国はいくつもあるためこの先の授業のネタもつきなくてよいと思う。
6	事業の企画からイベントの準備や実施・フィードバックまでの内容が具体的で、市民サービスの面での寄与が明らかでありました。
7	参加者数はもとより満足度も高いことから適切な事業だったと考えられる。昨年に引き続き市民・子供たちに意義あることを行ったと思う。引き続きの発展を祈念したい。